

第19回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

平成19年3月1日

(通告順)

1. 笹原 幸信議員

放課後児童クラブ開設に伴う対応について (答弁を求める者 市長)

- ・ 芦原地区の全ての小学校には幼稚園が空き教室となっているのに、なぜ、県の補助を受けこの施設を利用しないのか。
- ・ 県、福井市の対応と比べて、当市の取り組みは遅れているのではないか。
- ・ 募集要項には平成19年度の負担金は未定となっているが、多少でも負担を軽くできないか。

2. 宮崎 修 議員

広告事業の推進による新たな財源の確保について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 市のあらゆる資産に民間企業などの広告を掲載して、収入増や経費の節減を図る考えはないか。

3. 関山 博夫議員

「中学生議会」の定期開催について (答弁を求める者 市長)

- ・ 中学生が理事者側に対して質問するということは、あわらし市の現在と将来の問題に関心を持ち、あわらし市の将来が豊かで、明るく、さらに楽しいものになると思うので、毎年、定期的に「中学生議会」を開催する考えはないか。

「地方分権時代」の市長の理念について (答弁を求める者 市長)

- ・ これからはますます国から地方に権限が移譲され、「地方自身で判断し行って責任を執る」ことをしていかなければならないと思うが、どう考えるか。

4. 山口 峰雄議員

公民館の運営・管理について (答弁を求める者 市長)

- ・ 昨年3月議会の一般質問の答弁で、今後の公民館の運営・管理については地元地域でつくる団体等に管理、運営を行わせる指定管理者制度の導入も検討していき、平成19年度以降実施可能な公民館から導入していくとのことだったが、平成19年度当初予算には反映されていないのはどのような考えなのか。
- ・ 児童クラブが公民館を使用するとのことだが、公民館の位置づけ、役割をどのように考えているのか。

5. 穴田 満雄議員

地方交付税と合併特例債について (答弁を求める者 市長)

- ・ 新型交付税は、人口と面積を基本に算定するが当市においてもその試算を行っているのか。
- ・ 2007年度から需要額の10%程度、新型交付税を導入することだが、財政措置に影響はあるのか。
- ・ 合併3年間の普通交付税の財政措置の増減額はどのようになっているのか。
- ・ 合併後10年間、平成25年度までの財政措置による増減額はどのくらいになるのか。
- ・ 料金を安い町に合わせている保育料、上下水道料、国民健康保険税、ゴミ袋料金の格差是正に伴う行政負担の3カ年の増額分はどれくらいか。
- ・ 新市建設計画の経費に3カ年で特例地方債の充当額は、どれくらいか。また、その充当額に対する普通交付税措置はどれくらいか。

6. 八木 秀雄議員

廃タイヤボイラー施設における試運転行為に関する市の対応について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 廃タイヤボイラー施設工事開始から試運転までは、どのような経緯か。
- ・ 市民への対応をどのように行ってきたか。
- ・ この施設の設置にあたっては、事前の届出義務、稼動を抑制する法律や条例はないとのことだが、市民の不安に対してどのように対応していくのか。

7. 向山 信博議員

人事部門の設置について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 多様化する市民のニーズに対応するため、職員の適材適所の配置、教育・指導、発揮能力の正当評価などを行う他の部署と性質が違う専門的な人事セクション、人材が必要と思うが、どう考えるか。

行財政改革について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 庁舎統合を機会に、多様化するニーズや複雑な問題の解決のため横の連携を密にし決裁のスピードアップを図り、また、ルーチンワークの機械化や廃止、各課重複する仕事の削減など積極的に進めるべきと思うが、どう考えるか。

8. 卯目 ひろみ議員

市内主要道路に捨てられた空き缶やゴミの処理について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 道路脇に捨てられている空き缶やゴミの現状をどこまで把握して普段からどのような対応、対策をとっているのか。
- ・ 予算化して捨てられた空き缶やゴミの収集を図るべきと思うが、どう考えるか。
- ・ 子どもたちに身近なゴミ問題を通して暮らしのルール、マナー、道徳心を学ばせるため、現在までのどのような啓発啓蒙活動を行ってきたか。また、今後どのような具体的方策を考えているか。

9. 山川 知一郎議員

国民健康保険資格証明書の発行について (答弁を求める者 市長)

- ・保険税滞納の実態はどうか。
- ・資格証明書の発行が収納率向上につながるか。
- ・保険税算出基準の資産割の縮小・廃止をするつもりはないか。

福井県市町総合事務組合の議員について (答弁を求める者 市長)

- ・議員は全市町から選出すべきと考えるがどうか。
- ・首長からの選出はやめて、全員市町議員から選出すべきと考えるがどうか。

中学校統合をめぐるリコール運動への対応について

(答弁を求める者 市長)

- ・リコール運動まで発展してきたこの1年の経過をどう考えるか。
- ・リコールそのものをどう考えるか。
- ・対応はどのようにするのか。

10. 大下 重一議員

人口増加対策について (答弁を求める者 市長)

- ・人口減少状況を看過し放置することは自治体の崩壊を意味するものであるから、総合振興計画の平成27年度目標31,000人達成を実現すべく全庁あげて全力で取り組まなければならないと思うが、どのような対策を考えているのか。
- ・対策の実施にあたっては、具体的な達成プログラム作成のための戦略会議の設置も必要と思うが、どうか。

11. 丸谷 浩二議員

品目横断的経営安定対策について (答弁を求める者 市長)

- ・設立された組織・団体等への今後の指導、支援はどう考えているのか。
- ・未整備地区に対する推進はどのように行っていくのか。

12. 牧田 孝男議員

公共建物の維持管理について (答弁を求める者 市長)

- ・公共施設は特殊建築物として専門家による毎年の「定期調査報告書」の提出が義務づけられており、報告書には不備な箇所あるいは手直し指示の詳細が明示されているはずだが、不備な箇所等に対してどのように対処しているのか。
- ・個々の建物の定期的な点検はどのように行っているのか。
- ・建物の現状をリアルタイムで把握するためにも図面を電子ファイル化することが必要と思うが、どうか。